

抗議活動の市民逮捕

公務執行妨害 高江で初、容疑否認

東国頭
ヘリパッド工事再開

名護署は11日、原付きバイクで警察官を引きずったとして名護市に住む自称建設作業員の男性(36)を公務

執行妨害容疑で逮捕した。男性はヘリパッド建設への反対活動に参加していた。「今は話せません」などと、容疑を否認しているという。反対活動で逮捕者が出るのは初めて。

(2、23面に関連)
逮捕容疑は11日午前8時

34分ごろ、東村高江の県道70号で、男性警察官に原付きバイクの停止を求められた際に、突然発進して男性の右腕をつかんでいた警察官を引きずり転倒させた疑い。名護署によると警察官はひざに擦り傷を負った。名護署によると現場は高

江共同売店から約2キロ南側。

北向けに走っていた警察車両の前方で、男性が原付きバイクの発進と停止を繰り返していたため、警察官が停止を求めて男性の腕をつかんだところ、急発進したという。

発生場所は、東村と国頭村に広がる米軍北部訓練場の新たなヘリコプター着陸帯(ヘリパッド)建設に反対する市民らの座り込み現場からは離れており、男性は1人で行動していた。

<28面>

抗議の女性けが

公務執行妨害疑い 男性逮捕、容疑は否認

東国頭 ヘリパッド工事再開

【ヘリパッド取材班】東村と国頭村に広がる米軍北部訓練場の新たなヘリコプター着陸帯(ヘリパッド)建設工事で24日、建設に反対する市民らの抗議行動中に男性1人が逮捕され、女性1人がけがをした。新たなヘリパッド建設関係での逮捕者は2人目。

名護署によると24日午前6時50分ごろ、東村高江の県道70号で警備中の警察官の腹部を蹴ったとして男性



けがをした女性(手前)
=24日午前10時40分、東村高江N1ゲート付近

を公務執行妨害容疑で現行犯逮捕した。男性は「腹を蹴った覚えはない」などと容疑を否認しているという。市民らは「不当逮捕だ」と批判。午後3時すぎに名護署で集会を開き、市民ら約60人が「仲間を返せ」などと訴えた。

けがをした女性(72)は午前10時すぎ、N1ゲート付近で、タンプカーへの抗議の最中、あおむけに倒れ、地面に後頭部を強く打ち付け出血した。救急車で病院に搬送された。女性は「警察官が激しく前の男性たちを押しした。プラカードを掲げていたので頭をかばえなかった」と話した。

県警は「道路に飛び出さないように機動隊を横一線に置いて規制していた。こちらとしても声を掛けながら、かなり注意を払ってやっている」とし、主張が食い違っている。

沖縄防衛局はこの日、午前10時5分から約20分間にタンプカー10台で砂利をN1ゲートに搬入した。

琉球新報(水)9月7日平成28年

<1面>

抗議の運転手逮捕

公務執行妨害 容疑を否認

東村高江

東国頭
ヘリパッド工事再開

【ヘリパッド取材班】東村と国頭村に広がる米軍北部訓練場のヘリコプター着陸帯（ヘリパッド）建設に伴う市民らの抗議行動に関して名護署は6日、運転していた車を急発進させ、警察官を後方に退かせる暴行を加えたとして、公務執行妨害の容疑で女性を逮捕した。名護署によると、女性は「事実については反論する」と容疑を否認し、身元を明らかにしていない。

(28面に関連)

女性の逮捕容疑は6日午前9時54分ごろ、東村高江

の県道70号で、男性警察官(38)から停止を求められた際に運転していた車を急発進させ、警察官を後ろに退避させる暴行を加えた疑い。県警によると、警察官と車は接触しておらず、警察官にけがはないという。市民らは3台で徐行運転をし工事関係車両の動きを封じる「牛歩戦術」をしていた。そのうち車列の2番

目を走っていた運転者のみが拘束された。同乗していた女性によると「警察官が動画を撮影しながら車の前方を歩いてきたためよけようとしたところ、追い抜いてきた警察車両が突然前方をふさぎ、ドアを開けて女性を地面に押さえ付け手錠を掛けた」という。

一方、県警は「急発進して警察官が退避せざるを得ない状況だったので、危険行為とみなした。人と車だから、明らかに危ない」との見解を示した。

男女「道路封鎖」で逮捕

高江抗議 初の往来妨害容疑

【東国頭】ヘリハッド工事再開

【ヘリハッド取材班】東村と国頭村に広がる米重北部訓練場での新たなヘリコプター着陸帯(ヘリハッド)建設に際し、名護署は15日午前9時46分、東村高江の県道70号で車両をそれぞれ運転し、車道に対し斜めに駐車して車の通行を困難にしたとして、男性と女性を往来妨害の疑いで現行犯逮捕した。



道路の中央に車を止めるなどの抗議活動をした市民を逮捕する機動隊ら。15日午前、東村高江の県道70号

黙秘している。2人の車両はレッカー車で名護署に運ばれた。東村高江の抗議行動では3人が公務執行妨害

の疑いで逮捕されているが、往来妨害の疑いで逮捕されたのは初めて。一度に2人以上が逮捕されたのも初めて。

市民ら約50人は男性が拘束された名護署で集会を開き、「同じことをしてもいい」として、統計が残っていない2005年以降で、往来妨害で逮捕した事例はないという。2人の車両のほかにもう2台が同様に道路をふさいだが、逮捕されたのは2人だけだった。理由については、県警は「(2台は)車線を完全に封鎖している状態だった。違法性の確認ができたので逮捕した」と説明している。

スタイム沖(水)日5月10年28平成

<29面>

防衛局職員けが 容疑の男性逮捕

北部訓練場内警備中

県警は4日、国頭村の米軍北部訓練場内で警戒警備をしていた沖縄防衛局の男性(34)を突き飛ばし、けがを負わせたとして、住所不

詳の添田充啓容疑者(43)を傷害の疑いで逮捕した。容疑を否認しているという。

県警によると、添田容疑者は9月24日午後2時35分ごろ、訓練場内に入り、防衛局職員の左胸を突き飛ば

し、転倒させた疑い。男性は後頭部を打撲するなど全治2週間のけがを負った。

被害届を受けた県警が10月4日、那覇空港で添田容疑者を発見し、職務質問をして逮捕した。

新聞経産(水)日5月10年28平成

<5面>

防衛局職員傷害疑い
工事反対派の男逮捕

沖縄米軍北部訓練場

沖縄県の米軍北部訓練場(東村など)の過半の返還に向けたヘリコプター離着陸帯(ヘリパッド)の移設工事に対する妨害活動で、防衛省沖縄防衛局職員にけがを負わせたとして、沖縄県警は4日、傷害の疑いで、工事反対派で住所・職業不詳の添田充啓容疑者(43)を逮捕した。添田容疑者は8月ごろから北部訓練場の妨害活動に参加。社民党の福島瑞穂参院議員が現地を訪れた際には行動をとりにしていたという。

添田容疑者は9月24日、訓練場内のヘリパッド移設工事現場で防衛局職員らともみ合いになり、職員1人が倒され、頭部打撲など全治2週間のけがを負ったとして防衛局が27日に県警へ被害届を出していた。

報新琉球(火)日18月10年28平成

<1面>

鉄線2本切り逮捕

県警、器物損壊疑い 高江抗議の山城議長

名護署は17日、米宜北部訓練場内で、沖縄防衛局がヘリパッド移設工事現場で

ろ。発見した金高望弁護士は逮捕手続きに疑義があると指摘し「必要性のない不当な逮捕だ」と話した。逮捕容疑は17日午後3時31分ごろ、北部訓練場内で工事現場と提供区域を隔てるフェンスに設置された有刺鉄線2本をベンチのようなもので切断した疑い。防衛局の通報を受けた警察官が、山城議長が区域外へ

出るまで追跡し、東村高江の県道70号に出た後の午後4時22分、準現行犯として逮捕した。区域外での逮捕について県警は「現場周辺に十数人の抗議参加者があり混乱が予想されたため、追跡し出た時点で逮捕した」と説明し、日米地位協定上の理由ではないとした。

揺さぶりで傷害容疑

県警 高江 抗議、山城議長ら逮捕

名護署と県警警備一課は20日、米軍北部訓練場周辺の工事用道路で、沖縄防衛局の職員に揺さぶるなどの暴行を加え、公務を妨害したとして、沖縄平和運動センターの山城博治議長(64)と神奈川県の牧師の男性(31)を公務執行妨害と傷害の容疑で逮捕した。県警は2人の認否を明らかにしていない。

逮捕容疑は8月25日午前

8時20分から同22分ごろまでの間、米軍北部訓練場のヘリコプター着陸帯の工事用道路上で、フェンスの設置作業に当たっていた防衛局の男性職員に腕を強くつかんだり激しく揺さぶったりするなどの暴行を加え、右腕打撲など全治約2週間のけがを負わせ公務を妨害した疑い。

山城議長は17日に、提供区域内で防衛局が使用して

いた有刺鉄線2本を切ったとして、器物損壊容疑で逮捕されていた。20日、那覇地検が同容疑で那覇簡裁に勾留請求をしたが却下され、那覇地裁は地検の準抗告を認めた。法律上、二重の逮捕で身柄を拘束されている状態だ。名護署で接見した三宅俊司弁護士らは「何が何でも身柄を拘束したいのだろう。狙い撃ちだ」などと話した。

報新琉球(水)9月11年28平成

捕逮3人にさら

疑容妨害公、害に職員衛防

県警備一課と名護署は8日、米軍北部訓練場周辺の工事用道路で沖縄防衛局の男性職員(42)の体を引っ張り、足を押さえ付けるなどの暴行を加え、全治2週間の外傷性頸部症候群、右上肢打撲傷を負わせたとして傷害と公務執行妨害容疑で職業不詳男性(63)＝三重県津市＝と職業不詳男性(54)＝名護市、無職男性(43)＝東京都柏江市＝を逮捕した。同容疑で沖縄平和運動センターの山城博治議長(63)と牧師男性(31)＝神奈川県＝も10月20日に逮捕されていた。逮捕容疑は今

年8月25日午前8時20分ごろから同22分にかけて、米軍北部訓練場のヘリコプター着陸帯の工事用道路上で、フェンスの設置作業に当たっていた防衛局の男性職員の腕を強くつかんだり激しく揺さぶったりするなどの暴行を加えた疑い。3人は同訓練場周辺で行われている抗議運動の参加者。県警は3人の自宅などを家宅捜索し、証拠品数点を押収した。

県警備一課によると、三重県の職業不詳男性は黙秘し、名護市の職業不詳男性、東京都の無職男性は容疑を否認しているという。東京都の無職男性は正当な理由なく北部訓練場に入り、防衛局職員の胸を突いて転倒させたとして10月26日、那覇地検に傷害、公務執行妨害、刑法違反の罪で起訴されていた。

平成28年11月18日(金)琉球新報

<31面>

ヘリパッド反対 6人目の逮捕者

傷害、公妨害疑

県警警備一課と名護署は17日、米軍北部訓練場の新たなヘリパッド建設に対する反対運動中に沖縄防衛局の男性職員(42)の体を引っ張り、足を押さえ付けるなどの暴行を加えて全治2週間の外傷性頸部症候群、右上肢打撲傷を負わせたとして、傷害と公務執行妨害容疑で写真家男性(43)＝東京都杉並区＝を逮捕した。男性は「記憶がありません」と容疑を否認しているという。同容疑で沖縄平和運動センターの山城博治議長(63)ら5人がすでに逮捕されており今回で6人目。

スタイム沖縄(水)日30月11年28平成

<27面>

高江抗議運動

男性1人逮捕

県警、道交法違反容疑

【ヘリパッド取材班】東村と国頭村に広がる米軍北部訓練場のヘリコプター着陸帯（ヘリパッド）建設で、東村の県道70号にある大泊橋で工事用車両の阻止行動をしていた男性(61)が29日、道路交通法違反の疑

いで逮捕された。

名護署によると、男性は午前7時41分ごろ、通行中の車両の前方に立ちふさがり、交通を妨害した。